



国蝶オオムラサキの越冬幼虫探しについて

丹波の森公苑では、生物多様性保全に向けた豊かな里山づくりを推進するため、平成19年から里山のシンボルである国蝶オオムラサキの飼育に取り組み、平成21年から毎年、オオムラサキの放蝶を丹波の森公苑内の里山で行っています。

公苑内での放蝶会も15回を数え、オオムラサキの舞う姿も確認されるようになってきました。

オオムラサキは幼虫で越冬するため、冬は生息調査をしやすい季節でもあることから、丹波の森公苑の里山で、オオムラサキの幼虫を探すとともに、オオムラサキの生息できる里山の環境についても考えます。

- 1 日 時 令和7年3月1日(土) 10時～12時(雨天中止)
- 2 場 所 丹波の森公苑(丹波市柏原町柏原5600)
- 3 主 催 (公財) 兵庫丹波の森協会 丹波の森公苑、兵庫丹波オオムラサキの会
- 4 募集人員 50人【事前申込制・先着順】
- 5 お申込み 受付フォームや郵送、申込書持参によりお申込みください。
- 6 参 加 料 無料(参加者にはオオムラサキの缶バッジをプレゼント)
- 7 内 容 (1) オオムラサキの生態解説「オオムラサキの生息環境とは」
(2) オオムラサキの越冬幼虫探し
- 8 その他 屋外での活動もありますので、軍手などの手袋をご用意のうえ、暖かい服装でお越しください。

発表者名(担当者名)	連絡先電話番号
事業推進部長 秋山 保浩 (事業推進部 森づくり課長 中原 康弘)	0795-72-5165

【参考（昨年度の様子）】

●オオムラサキの生態解説（1階多目的ルーム）



●オオムラサキの越冬幼虫探し（丹波の森公苑の里山）。

